

平成 26 年度大豆作況試験生育状況

【生育概況】【標播（5/26 播種）98 日後，晩播（7/4 播種）59 日後】

標播栽培は，高温傾向により生育が旺盛で，茎長は平年並～長く，主茎節数，分枝数，総節数も多い傾向となった。また，開花期間中は概ね好天であったため，タンレイ，あやこがねでは着莢節数は平年に比べて多くなった。蔓化・倒伏が見られるミヤギシロメでは，着莢節数は平年並となった。

晩播栽培は，開花期～最大繁茂期にかけての少照によりあやこがねでは蔓化傾向となり，茎長は平年並，分枝数は多いが，主茎節数はやや少なく，着莢節数は少なくなった。タンレイは，概ね平年並の生育量であった。

表 1 9 月 1 日現在の生育状況

播種期	品種名	栽植密度 (本/㎡)		開花期 (月.日)	茎長 (cm)	茎径 (mm)	主茎節数 (節/本)	分枝数 (本/本)	総節数 (節/本)	着莢節数 (節/本)
標播 (5月26日)	タンレイ	14.0	本年	7.23	83.4	10.4	16.6	5.1	48.1	33.8
			平年比(%)	-3	99	94	101	131	118	121
	あやこがね	14.7	本年	7.24	99.6	10.3	18.6	5.0	53.3	30.3
			平年比(%)	-3	110	93	114	133	124	113
タチナガハ	14.6	本年	7.23	90.8	9.8	17.8	5.8	50.3	35.0	
		前年比(%)	-	-	-	-	-	-	-	
ミヤギシロメ	14.3	本年	7.31	131.0	11.6	19.8	5.3	67.6	31.3	
		平年比(%)	-2	112	94	106	101	113	97	
晩播 (7月4日)	タンレイ	30.1	本年	8.9	68.5	6.2	11.9	2.2	21.7	14.8
			平年比(%)	-1	98	84	90	95	93	96
	あやこがね	28.9	本年	8.12	72.7	6.6	12.3	2.8	22.3	10.0
			平年比(%)	+1	103	80	93	122	97	79

注1) 開花期のみ平年値との差を表しており，その他の項目は平年比を表している

注2) 平年比は過去5か年の平均値との比

注3) タチナガハは平成24年度より供試のため，平年値はない